



第39回日本乾癬学会学術大会
スポンサーDシンポジウム

炎症性皮膚疾患における 免疫学的病態とこれからの 治療戦略

日時

2024年8月25日(日)
13:40 - 15:40

会場

B会場

グランフロント大阪 北館B2F
ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター「ホールB」
〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3-1

座長

大槻 マミ太郎 先生 自治医科大学 副学長／特別教授
森田 明理 先生 名古屋市立大学大学院医学研究科
加齢・環境皮膚科学 教授

講演

1

乾癬の目指すべき治療ゴール

演者

鶴田 紀子 先生 地方独立行政法人 北九州市立病院機構
北九州市立八幡病院 皮膚科 主任部長

講演

2

令和時代に目指すべき乾癬性関節炎の 早期診断と治療ゴール ～医師達のPsAに対する強みと弱みに迫る～

演者

三崎 健太 先生 北播磨総合医療センター リウマチ・膠原病内科 部長/診療科長

講演

3

The Molecular Pathogenesis of Psoriasis and Psoriatic Arthritis: Immune Mechanisms and the Role of IL-17 Isoforms.

演者

Dr. John Frew Associate Professor, Department of Dermatology,
University of New South Wales

同時通訳あり